

永田美絵氏による特別放映



NHKラジオ「夏休み子ども科学電話相談」の天文担当で、コスモプラネタリウム渋谷のカリスマ解説員・永田美絵氏が星空の魅力をお届けします。

日程 1月12日④ 11時10分、14時
 料金 高校生以上310円、4歳～中学生150円
 定員 各回68人
 申込 電話か直接少年科学館へ

※3歳以下は無料。就学前幼児は大人1人につき1人無料。

サイエンス広場で遊ぼう！

さまざまなコーナーで科学の不思議や面白さを体験しながら学ぶことができるイベントを開催します。

日程 2月3日④ 12時～16時
 料金 無料

※詳しくは少年科学館ホームページをご覧ください。

少年科学館「プラネタリウム」

新番組「ユニバーサル・ヒーリング」を全世界に先駆けて放映中です。美しい音楽と宇宙の映像が楽しめる大人のための癒やしの番組です。ぜひご覧ください。



放映開始	10時10分	11時10分	13時	14時	15時	16時
平日	幼稚園、保育所、学校等の団体予約					季節の星「冬」
土曜	学習放映	ポケモン		※1	ポケモン	
日曜	※1					

※1=ユニバーサル・ヒーリング

施設だより

九十九島パールシーリゾート
 〒858の0922
 鹿子前町1008
 ☎28・4187



九十九島リラクゼーションズ食事付きプラン

小型遊覧船「リラクローズ」でゆったりと九十九島を遊覧した後、九十九島かき、ヒオウギ貝などの海鮮バーベキューを楽しむプランです。
 日程 3月まで毎日運航
 ※11時、13時30分ご出航。
 料金 高校生以上5200円、4歳～中学生3200円、3歳以下は無料(食事なし)
 定員 12人(最少催行人数1組 大人2人)
 申込 前日までに電話で九十九島

遊覧船事務所(☎28・1999)

バレンタインデー＆ホワイトデーにちなみ、チョコレート色をしたチョコレートグラミーやチョコレートモーリーなどの生き物を展示します。水槽越しに魚と一緒に写真を撮って楽しめますので、どうぞお越しください。
 日程 2月1日④～3月14日④
 料金 無料(入館料が別途必要)

節分イベント「海きさらしに鬼がやってきた」

節分と言えば豆まきや恵方巻きなどが一般的ですが、焼いたイワシの頭をヒイラギの小枝に刺して魔よけにする「怪鯛」という風習もあります。これに習い、お客さまと一緒に大水槽のマイワシに餌をあげて、マイワシを元気にし、鬼を退治するイベントを開催します。
 日程 2月3日④ 11時30分、14時30分
 料金 無料(入館料が別途必要)

こどもひろば お楽しみ会

日程 毎週土曜11時30分、14時30分(約30分)
 場所 こどもひろばあまもば
 内容 地域の方々によるお話や折り紙など
 対象 幼児から(小学3年生以下は保護者同伴)
 料金 無料(入館料が別途必要)

九十九島センター
 〒858の0922
 鹿子前町1053の2
 ☎28・7919

九十九島サロン⑥

西海国立公園の歴史遺産
 市文化財課の川内野篤氏を講師に迎え、西海国立公園内の日本遺産に認定された旧陸海軍などの近代歴史遺産を紹介します。
 日程 1月23日④ 14時～16時
 料金 無料 ※申込不要。
 定員 30人程度

九十九島サロン⑦

「かくれキリシタンが暮らした小さな集落が世界遺産へ」
 平戸市文化交流課の植野健治氏を講師に迎え、世界遺産「平戸の聖地と集落」地域にある春日

集落の暮らしや折りの形について話を伺います。

日程 2月6日④ 14時～16時
 料金 無料 ※申込不要。
 定員 30人程度

九十九島動物園

〒857の1231
 船越町2172
 ☎28・0011



森きさらしガイド

飼育スタッフが園内で暮らししている動物の生態などを月替わりで紹介しています。1月はふわふわの毛並みが人気のウサギについて紹介します。
 日程 1月の土・日曜、祝日
 ※11時30分。
 料金 無料(入園料が別途必要)

市立図書館

〒857の0026
 宮地町3の4
 ☎22・5618

平成31年度図書館雑誌スポンサーを募集

図書館に所蔵する雑誌のスポンサー団体・企業を募集します。スポンサーになると、図書館ホームページと最新号のカバーにスポンサーの企業名、広告を掲載します。
 申込 1月4日④～2月28日④
 に応募用紙を市立図書館へ
 ※詳しくは図書館ホームページをご覧ください。

市民ギャラリー展示会

高校生書道パフォーマンス作品展 1月27日④まで
 今月のおすすめ図書
 桃太郎が語る桃太郎
 岡村優太 絵 クゲユウジ文
 (高陵社書店)



太郎になったかのような気分を味わえます。「視点」を変えることで違った楽しみ方ができるおすすめの一冊です。

100万回生きたねこ
 佐野洋子 作・絵(講談社)
 100万回死んで100万回生まれ変わった「とら猫」。あるとき「のら猫」に生まれ変わり、白猫と出会い、愛し愛されることを知ります。やがて訪れる白猫の死。そのときの猫は。大人の方にもおすすめの絵本です。

ツルの北帰行
 鹿児島県出水市で冬を越していたツルたちが、本来の生息地であるシベリアに向けて帰ることを北帰行といいますが、森きさらしは3つほどある北帰行のルートに当たるため、上空を飛んでいくツルたちを見られるかもしれません。期間中は入園口に案内ボードを設置し、北帰行の情報を毎日お知らせします。またツルが園の上空を通過する際は、園内でのアナウンスも行います。
 日程 2月2日④～3月31日④
 料金 無料(入園料が別途必要)

着生植物を見てみよう！

着生植物は他の木の幹や岩肌根を張って生きる植物で、自分の体内にアリの巣を作らせるアリ植物や空気中の水分を吸収して育つエアープランツなど、不思議な生態を持っています。森きさらしでは着生植物の展示コーナーを観賞温室に設けましたので、どうぞ遊びに来てください。
 料金 無料(入園料が別途必要)